

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
総合計画	市行政では成田市総合計画NARITAみらいプラン第2期基本計画を実施中であるとありますが、議会として計画、実施、評価にどのように関わっているか、またそれがどのように活かされているのか、お知らせください。
女性活躍 ・ 財政問題	女性の目線から数の少ない弱者に対する割合。議員の提言もこの長丁場コロナ禍での税収の減るスタイルは市民でもわかります。空港からの納税は減る方向はしばらく続きそうで、財政の振り分けもなかなか大変なのは。
新型コロナウイルス 感染症対策	市民が生活維持する上で検査は重要な課題からして、予算化して無料検査を行うこと全会一致で取り組んでいくべき問題(PCR検査キッドなど無料化がいくつかの自治体で実施済み。しかし成田個人負担¥3,000)。人命を軽視してる。その取組、全然不十分であると思う。コロナで行事の殆ど中止。予算化は可能です。
	他の自治体でコロナ対策や高齢者へのオンライン利用支援を行っている(機器や補助金等)ことを踏まえて取り組んでいただきたい。
人口減少 ・ 新型コロナウイルス 感染症対策	少子高齢化が定着してだんだん逆ピラミッド型が継続。加えてコロナで変化した日常をより善く暮らすアドバイスを。
交通安全	通学路の安全対策 八街市では昨年大変不幸な交通事故が発生。絶対許せない飲酒運転事故、成田市としても交通事故防止対策について、真剣に取り組まれていると承知していますが、議会であんまり重視して議論(討議)されている状況が見受けられません? 議会報告では不十分。是非、児童の登下校時の車の通行止めや(時間帯含め)ガードレールなどの面を真剣にチェックして取り組んでいくべきです。取組弱い。(例)参道と寺台通路など
オンデマンド交通	オンデマンドは競合するというのが、路線バスと違って台数が少ないのか、予約がなかなかとれない。利便性不十分。台数を増やしてほしい。回数券で安くしてほしい。
	オンデマンド交通実証実験は一体何年掛けてやっているのですか。市民への各地区での説明会やパブコメで市民から出された意見を、議会や行政は全てを取り上げなかった。これでは様々な意見を持った市民説明会開催の意味がないと思います。

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
多文化共生	<p>SDGsや国際都市であるはずの成田の在留外国人に関する取り組みが書いていなかったの具体的に知りたいです。多文化共生、SDGsについて、議員のみなさまがどう考え、対策を具体的に進めているのか知りたいです。</p> <p>多文化共生の指針に、生活習慣の壁や外国人住民が行政サービスを利用する際の壁をなくすことが必要。地域で安心して快適に暮らすため、適切な情報を行き届けることが必要。とありますが、その対策として疑問があります。</p> <p>例えば成田市のホームページの英語その他の言語ページで、大きなタブが日本語のままになっています。これでは外国人が必要なタブを押して、必要な情報にたどり着くことすらできません。そして「外国人相談窓口が多言語で可能」というページも、とても見つけにくい場所にあります。またこれも日本語のタブを押す必要があるため、タブが読めなければたどり着けないと思います。(千葉県HP、その他の自治体HPではタブも英語になっており、より分かりやすいと思います)</p> <p>その結果、実際の外国人の相談件数は本当の(外国人の)希望よりは少ないのではないのでしょうか。</p> <p>そしてそれが原因で成田市側も、在住外国人が実際にどういふことで困っているのか、把握しにくいのではないのでしょうか。</p> <p>ひと月に、何人の外国人がこの多言語相談窓口を利用しているのでしょうか？またその窓口の対応で言語もきちんと対応でき、相談した人は悩みが解決されているか？などもできれば知りたいです。</p> <p>また、外国人との交流を進めるためにNPOなどと連携するというのも書いてありますが、成田国際交流協会の英語ページが2年ほど更新されていないようで、またあるページは5年ほど更新されていないと思います。これでは外国人も、なかなか必要な情報を得ることができません。</p> <p>例えば、先日行われた「フードパントリー成田」という情報は、外国語でも発信するべきかと思いますが、英語サイトには載っていません)外国人への対応は具体的に、どのように取り組んでいらっしゃるのでしょうか？</p> <p>さらに言えば、国際交流協会のページに多言語防災マップなど外国人に有益なものを載せると重宝されると思うのですが…。</p> <p>これも、成田市のページではわかりにくいところにあるのではないのでしょうか。また、外国人への事前情報は防災マップだけでしょうか？(英語は読めないので申し訳ありません)また災害時の外国人対応について、防災マップを作成し、災害が起きたらすぐ対応するとありました。具体的にどのような対応をとるのでしょうか？災害その他での通訳・翻訳ボランティアがいたら効率的で、迅速に対応できると思うのですが、もし災害になってから通訳などを募集するとしたら、遅くなってしまうと思いました。通訳ボランティア募集や(通訳だけでなく支援する人の)育成など成田市では緊急時に向けて事前に行っておいたほうが良いのではと考えました。(役所の人英語その他多言語で対応なさる予定ならば、ぶしつけで申し訳ありません)また成田空港で乗り換えをする外国人への観光ボランティアだけでなく、在住外国人に対するボランティアに携わりたい人はたくさんいると思いますが、その方々の力を発揮できる場がもっとあればいいなと思いました。</p> <p>(次ページへつづく)</p>

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
多文化共生	<p>千葉県が多文化共生についての指針も拝読しましたが、これと成田市は何か災害・外国人の相談窓口以外に関連して行っていることがあるのでしょうか？また、市役所では電話通訳などで外国人の相談に対応するとありますが、市役所以外での通訳、また市役所に来れない人の通訳(障害者、生活保護希望者の調査、母子保健、子どもの健康診断その他)、また介護、DV、児童虐待など、顔色や様子を知るために電話だけでは通訳対応しにくい時もあると思います。そのようなときはどうしていらっしゃるのでしょうか？また通訳等の外国人のためのボランティアを使う、そしてボランティアとともに外国人対応を広げ、人材も育成していくという考えはありませんか？またはボランティアでなく、ほかの方法でもあれば教えていただきたいです。また、医療通訳ボランティアなどは考えていらっしゃいますか？病院での通訳が必要とされています。今は電話通訳を使っている医療機関もありますが、そのようなサービスを使えるお金の余裕がない病院もあると思います。</p> <p>一方で、法律で「日本に住む人は平等に医療を受ける権利がある」というような内容があると聞きました。そのためか、全国で医療ボランティア通訳の派遣サービスと育成を体系的に行っていますが、千葉県にはきちんとしたものがありません。これについても、お考えがあれば教えていただきたいです。勝手なことを書いて大変恐縮ですが、成田は国際都市のイメージが他県からも強くありますので、外国人対応・支援を進める必要があるのではと思います。それにより将来、外国につながる子供たちが育ち、日本と日本人に慣れ、ともに働けて成田や日本を支えてくれる、そして税金も入ることにつながると思います。</p>
プレミアム付商品券	<p>プレミアム付商品券の発行についてコロナで生活が厳しい事と物価値上げから是非年2回位市民へ支援してください。財政的に十分可能と思う。</p>
雇用対策	<p>就職氷河期の時期に成人にも学歴も効力薄い世代の人たちに未婚やむなしと。成田市での取組は如何に進行しているのでしょうか？</p>
地産地消	<p>市で暮らす上で、地元農業と食がどのように繋がっているか見えません。自給率が低くなっている近年、農と食の問題が益々重要と考えます。新市場整備が進んでいますが、自給率向上と併せて市民と農業のつながりを、より進めていく道筋を議会としてどのように議論しているのか、お知らせください。</p>
東小学校跡地	<p>(仮称)東小パークゴルフ場設置(建設)について21億円とは大変大きな財政支出。一部愛好者のためにこんな大金を使うのは大きな疑問。反対しないのか。もっと支出を抑え込んで説明を詳しくしてほしい。PGと市民が誰でも楽しめる施設にしてほしい。PGの説明が弱い(建設費と設計書など市民へ提供してください。いつも国の後追いが目に付くため、是非成田市民の目線に立つての取り組みをお願いします。</p> <p>21億円もかけて36ホールもあるパークゴルフ場は必要でしょうか？</p> <p>12月議会の中で、パークゴルフ場(PG)の全体像が判明して、地元以外の市民にとって寝耳に水であり、高額な建設費と市民全体説明会を省略した行政とは一体何なのか。未だ審議が終わっていないのに、あたかも建設するという審議内容をネット傍聴していて、この議会報告会の編集に問題があるのではないかと感じられました。因みに議事録を調べてみますと令和2年12月議会では、「旧東小跡地がパークゴルフ場(PG)に整備される」と市の方針を一言報告されただけで、旧東小解体工事についてのみ審議されましたが、パークゴルフ場についての審議は有りませんでした。</p>

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
成田空港の 更なる機能強化	<p>コロナ禍で空港の旅客数の大幅な減少で、空港依存の成田市にとっても、空港会社も開港以来最大のピンチですが、議会、行政共に相変わらずの空港拡張を推し進めています。気候危機の時代となり、気候危機の最大な原因がCO2の排出ですが、大量のCO2を排出する航空機やアフターコロナ対策の本質を考えてほしい。気候危機やコロナ等感染症は、今までの人間活動が引き起こした原因です。(IPCC第6次報告書)、またゼロカーボン都市として宣言している成田が、CO2を大量に放出する空港を擁しているリスクを解決しないと、いつまでたっても、同じ過ちを繰り返す危険があると思います。</p>
新市場	<p>市場開放市民にとって安価でおいしい食の市場にしてほしい。(いつも利用できるよう配慮を)</p> <p>この新市場は市民の税金で整備されている事を考慮したら、農産物を輸出するに当たり、ギャップ認証等の取得義務を、多くの成田市の高齢農業従事者が、果たして新市場に農産物を納めに来るだろうか。</p> <p>また今後福島原発での汚染水海洋放出で、海洋環境汚染や水産物の輸出は、世界から反発されることを踏まえれば、問題があるとの一部議員さんの意見もこの報告会で紹介すべきはないですか。</p>
JR成田駅西口	<p>JR成田駅西口市有地活用推進事業について、京成成田駅とJR成田駅の間の再開発が既に行われましたが、完成し数年経過し、その評価はどのようにされているのでしょうか。市民から寄付されたからくり時計は良かったと思いますが、タクシーの出入口やバスロータリー、スカイタウンも含めて残念に思っています。それら再開発の検証も行われないうまま、JR成田駅西口とはどうなのでしょう。市民の声を聞いてください。</p> <p>成田駅西口整備については、成田市はPFIやPPPで行うとしているが、PFIの元祖英国では、PFIの参入業者のあまりにも法外な利益率で、英国議会で問題となり、今では行われていないという事実をもっと研究したらどうですか。財政悪化している成田市で、貴重な税金を使うことに配慮が欲しいと感じます。</p>
赤坂センター地区	<p>赤坂センター地区整備事業は、行政の中で関心がなさ過ぎです。成田郵便局の隣接に葬祭場が出来たり、図書館の隣接に店舗やマンションが出来ても、行政の中で何も意見が出ないという、職員の中に成田市のまちづくりに関心が無さ過ぎます。赤坂センター地区は、成田市民にとって文化、教育、コミュニティの拠点です。大型事業が先行され、これら市民の拠点化整備の優先順位を間違えてしまっていると思います。</p>
新市場 ・ 東小学校跡地 ・ JR成田駅西口 ・ 赤坂センター地区	<p>新市場整備・パークゴルフ場の整備・成田駅西口・赤坂センター整備等々の建設は、市民にとって便利になると思慮されるが、一方建設費・維持費・収支計画等が示されていない。</p> <p>また、赤字になった際の対処策も示されていない。将来的に禍根が残る心配もあり判断に苦しむとともに心配している。毎年報告し、軌道修正も必要では？現在の行政・議員は誰がどのように責任を取るのか不明確。</p>

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
議会	<p>議会活動(議員)は、市民にとって私たちの生活を守るため大変重要な存在であるし、欠かせない民主主義の根幹であり、常に期待し感心を持っています。今後のご活躍を行政に市民の声を反映してください。皆様のいつも市民の先頭に立っての活躍を祈念します。行政の私たちの「守り神」。率先して大きなご活躍を願っていますし、議会報告いつも感謝しています。今後とも宜しくお願いします。</p>
	<p>議員構成は、他の市町村と比較して30人は多すぎとの意見が市民の間で多い。議員定数の削減は実施しないのか。公約に掲げて当選した議員もいる。次の選挙前に考えを聞きたい。</p>
	<p>男女共同参画の推進の一環として、女性議員の増加に積極的に取り組んでほしい。出産・子育て・子供の病気等、女性特有のハンディを克服する施策を行って欲しい。日常生活の問題点や改善等は家事を担っている主婦が一番知っている。特別枠を設けるのも一案です。</p>
	<p>各会派や個人で活動報告を配布しているが、連絡先が無く質問できない。また、全く発行していない議員もいるのでは？(見たことがないので)</p>
	<p>デジタルの時代です。SNSも活用してほしい。</p>
	<p>コロナ禍で議会傍聴を遠慮して、ネット傍聴にしていますが、議会傍聴では議会資料が配布され、それなりに委員会の質疑と執行部の説明が理解できますが、ネット傍聴では説明資料がないので、ただ議員間の質問と執行部の答弁を聞いているだけで議案の審議がわかりません。前回のアンケートにもそのことを指摘させていただいていますが、1年経っても改善されない。しかもその理由も説明もないことは遺憾です。広報広聴委員会はしっかり説明責任を果たしてほしいものです。今回改めて説明資料をネットに公開されることを望みます。</p>
	<p>市民もっと市政に関心を持つべきだと思いますが、議会もっと市民の暮らしに寄り添ってほしいと思います。コロナ禍で制約があるのは理解しますが、市民の税金です。市民を巻き込む努力も必要だと思います。選挙が終われば、議員だけで決めれば良いというものもどうなのでしょう…。地方自治はもっと市民と近いはずですが。</p>
<p>気候危機が叫ばれている世の中にあって、委員会でも気候危機やゼロカーボンを取り上げている議員さんがいますが、その意見を「様々な意見があった」というだけで委員長は片づけてしまっている事は大変遺憾なことです。ほぼ全ての委員会で各委員長はこうした見解を述べ、「委員長に一任してほしい」と各委員に同意を求めることが慣例化になっています。経済環境委員会については、まさに環境よりも経済優先の、今の国政策と一致する処であり大変遺憾です。各委員の合意ではなく委員長の一任で委員会報告が決まってしまう議会とは何なのか、市民から見た議会の裏面性が感じられます。</p>	

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
議会	<p>議会への提言</p> <p>議会基本条例…市民と議会の関係。議員とは選挙で選ばれた市民の代弁者と考えます。政党(公明党、日本共産党)以外の無所属の議員さんがほとんどです。したがって、多様な考えを持った議員であるはずなのに、なぜか執行部原案通りの可決となってしまうのが現状です。原因の多くは会派制度だと思います。同じような意見を持った議員同士の会派結成の主旨はいいと思いますが、その弊害は会派に縛られていることで自由に自分の意見が言えなくなることだと思います。したがって議会基本条例を再度見直す必要があると思います。(会派間の調整と議員間の自由討議と整合性)本来議員は、選挙時に会派を名乗っていません。市民は会派を知りません。したがって、無所属の新人議員さんは当選後各会派からオファーがあり、会派に所属することになると思います。そこで会派ルールを守ることで縛りが生じると想像されます。極論を言いますと会派の意見縛りがあることで、議会は行政に対してのチェック機能が緩んでしまうと考えます。なぜなら現状の議会は最大会派の議員数が約半分を占めています。執行部としては議案を通すためには、必然最大会派を意識すると思います。せつかく2年以上の時間を費やして、市議会の最高規範である議会基本条例が生まれましたが、この条例を生かせず残念に思いますし、いい議会になるよう一層の議会改革を求めます。</p> <p>各委員会の委員長は議案を取りまとめるために、一任を取り付けますが、この一任ではなく、委員会全員の合意にしたらどうですか。賛成多数で採決されても、反対意見も文言に入ると思いますので、市民には反対意見もあったのだとわかんと思います。請願、陳情、要望書は公開してほしい。中身も結果だけでなく、説明責任を果たしてほしい。説明がないことで市民は理解できない。正論が通らず、同じ請願でも紹介議員が異なると、なぜ採択と不採択となるのか、あるいは趣旨採択は採択とどう違うのか。議員によっては、請願・陳情は、採択か不採択、二者択一で趣旨採択はありえないと述べている議員さんもいます。</p>
議会だより	<p>議案と審議結果一覧は良いと思う。ただし、賛成、反対の要旨が記載されておらず、よく理解できない。</p> <p>議決の賛成は会派で統一しているのでしょうか？ 議員一人一人の顔が見えない気がしました。</p> <p>各議員の皆さんが選挙時に公約した事項の質問がなく不思議に思うし、次の選挙時の投票に迷う。</p>

令和3年度 議会報告会

その他、議会に対する意見、提言等

項目	内容
議会だより	<p>議会傍聴が出来ない市民にとって、議会だよりは、唯一の情報源であり、主要な議案に対して議員の意見が良く分かります。</p> <p>とりわけ議案に対して反対意見を述べる議員の理路整然とした質問にはネット傍聴をしていて納得がいきます。勿論賛成議員の質問や意見もそれなりに納得がいきますが、賛成議員の中には採決には加わるが、質問や意見が少ないのはなぜだろうか。これらの議員がもっと議論に加わらないと議会は活性化しないと思います。僭越ですが、この原因には議員発言に対して会派縛りがあるのではないですか。議員がもっと自由に自分が思っている意見が言える会派が良いと思います。各議員はそれぞれが立派な識見をお持ちであり、初めて立候補して当選された気持ちを思い出してほしいものです。自由闊達な議論を交わす議会を市民は望んでいますし、その事が透明性を持った開かれた議会と考えます。せつかく市民が選んだ議員さんです。市議会議員選挙で、市民は会派を選んで投票しているわけではなく、議員を人物本位で選んでいると思います。残念ながら現状の議会は、議会基本条例で言う「自由討議と熟議」が不足していると言わざるを得ません。市民は何を望んでいるのか、議会基本条例を完全に履行すれば、市民にとって望む質問も多く出ると思います。</p> <p>議会だより「みんなのなりた」最終ページに全議案に対する賛否が載っていますが、ほとんど議案通りに採択されています。首を傾げたくなる議案に対して、賛成議員の意見が聴きたい。なぜなら次の選挙で市民がこの議員に対して是か非かを選んで、この議員は成田市民の代表に任せられるか判断材料となるからです。必然、議会が緊張し活性化する。執行部も迂闊な回答が無くなり、緊張感をもって望むであろうし、結果自由闊達な議会となり、市民も議会に関心を持ち、市民が選ぶ候補者も多様化して、選挙の投票率も向上するきっかけとなるでしょう。</p> <p>同様に議会だよりの最終ページに、議案と審議結果一覧が掲載されており、請願・陳情結果も掲載されていますが、結果だけでなく請願・陳情において、なぜ不採択とったのか説明がない事では市民は理解出来ません。正論が通らず、同じ請願でも紹介議員が異なると、なぜ採択と不採択となるのか、あるいは趣旨採択は採択とどう違うのか。議員さんによっては、請願・陳情採択は、採択か不採択、二者択一で趣旨採択は有り得ないと議場で発言しています。従いまして請願、陳情、意見書の内容も議会だよりに公開してほしいです。</p> <p>前回はコロナ禍の影響で、議会報告が書面となりました。議会報告会アンケートは2人しか回答がなかったようです。折角、広報広聴委員会の議員さんが知恵を絞って、議会報告会の冊子を作られたが、市民が議会に対して無関心なのはなぜだろうか。唯一の議会活動を知る広報として、今後もより充実して発行していただくことを期待します。テーマを明確にした報告もよろしく願います。</p>
資料内容	<p>委員会等の質疑が紹介されているが、具体性に欠けており、最終結果がどうなったのか不明で消化不良です。議会が活躍したから成田市はこう良くなった事を自信をもって公表すべきと思う。単に賛成しているとは思いたくない。</p> <p>執行部案に対する是と回答で、非とする意見も掲載してほしかった。</p> <p>各常任委員会、各特別委員会の概要を確認出来ました。ありがとうございました。</p>